

# 2022年度 4Q リーダーシップ道場8

水曜3-4限 10:45-12:25  
第7回最終回

2023.2.1

リベラルアーツ研究教育院 教授

中野民夫

協力：高尾隆先生、TA：柳川総太郎

# 2022年度授業予定

第1回 12/7	1. <b>イントロダクション</b> , (自己紹介, 相互インタビュー) リーダーとリーダーシップの違い
第2回 12/14	<b>自身のリーダーシップ観やリーダー経験を他者と共有する。</b>
第3回 12/21	<b>リーダーシップの多様性を認識、理解し、必要性の是非含め他のメンバーと議論する</b>
第4回 1/11	中間発表準備 (クラスは開講しない) →オプション中野特別授業1: マインドフルネス
第5回 1/18	<b>最終課題方針発表とピアレビュー</b>
第6回 1/25	最終発表準備 (クラスは開講しない) →オプション中野特別授業2: コンパッション
第7回 2/1	<b>最終課題第1稿発表と振り返り→後日、最終版提出</b>

# 今日の流れ

- 10:45 オリエン、復習、今後に向けて
- 11:00 グループワーク（50分）4人で
  - 顔合わせ、宿題共有、最終課題方針ピアレビュー 1
- 11:50 クロージング
  - 中野から
  - チェックアウト：全員から一言
- 12:20 学修アンケート、フィードバック記入
- 12:25 終了

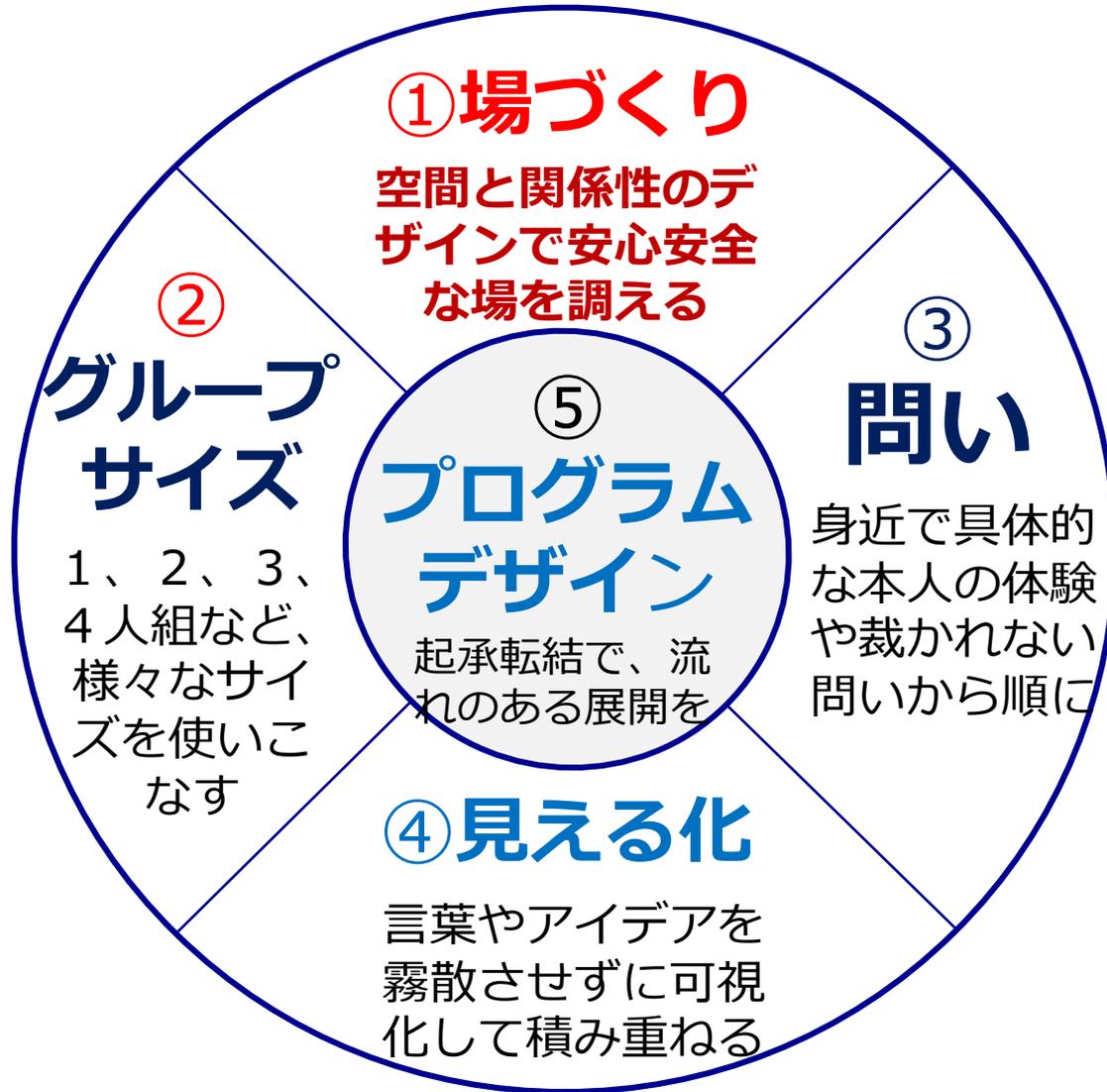
# リーダーシップ研究の新潮流

『これからのリーダーシップ』（堀尾志保・館野泰一著、JMAM、2020）  
131p-169pから抜粋

- 1. LSは公式のリーダーだけのものではない
- 2. シェアド・リーダーシップ
- 3. コレクティブ・ジニアス
- 4. DACフレームワーク
- 5. サーバント・リーダーシップ
- 6. オーセンティック・リーダーシップ
- 7. 非役職者によるインフォーマル・リーダーシップ
- 8. (追加)ファシリテーション

学び合う場をつくる  
ファシリテーション基礎スキル

確認



『学びあう場のつくり方』（中野民夫、岩波書店）より



## マインドフルネス・プラクティスへ

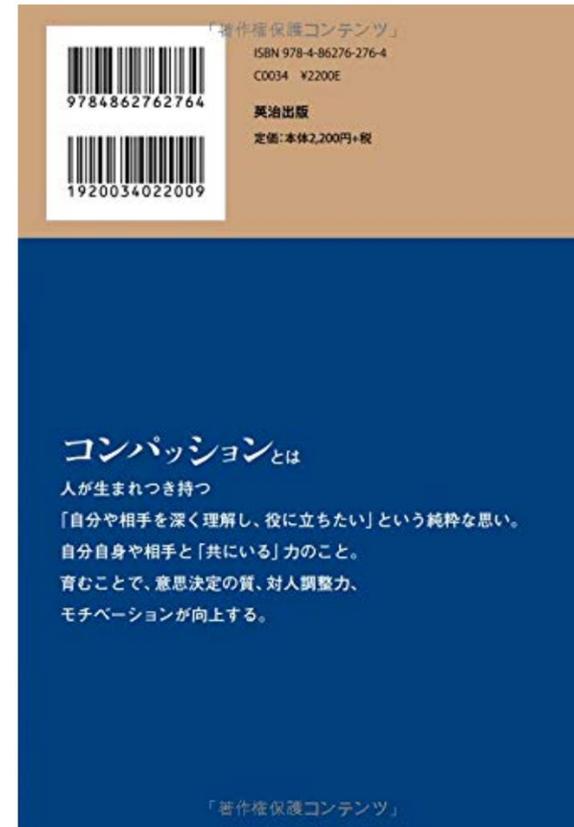
- **調身** : まず**身体**を調える
- **調息** : すると**呼吸**が調う
- **調心** : そしてようやく**心**も調う
  - 少しやってみましょう。
  - 立ち上がれる空間を。ビデオoffで自分に集中。

# 「ピアレビュー」ってなに？

- **Peer（仲間）でReview（批評）することです。**
  - 学会誌に投稿するとピアレビュー（査読）の手続きがあります。この場合、peerは学界の仲間。
  - 学問の発展のために、建設的な意見を書きますし、無料で行うことが多いです。
  - 一方、欠点を挙げることも重要。誰にも盲点あり。
  - 適切なピアレビューをできることは、LSとして重要
- **今回のピアレビューでは、本人が表現したいことをまずは理解し、受け止め、もっと良くするにはどうしたら良いか、の立場でフィードバックしあいます。**
  - まずは良い点を褒めることから。次第に改善点を。
  - 言い訳よりも、他者からの指摘は、謙虚に受け取ろう。

コンパッションとは、人が生まれつき持ち、「自分や相手を深く理解し、役に立ちたい」という純粋な思い。自分自身や相手と「共にいる」力のこと。育むことで、意思決定の質、対人調整力、モチベーションが向上する。

『Compassion:状況にのみこまれずに、本当に必要な変容を導く「共にいる」力』  
(Joan Halifax著、英治出版、2020)



ジョアン・ハリファックス老師の**G.R.A.C.E.プログラム**：  
「Being With Dying」というプログラムを、最新の脳科学や認知科学の成果に基づいて整理し、**コンパッション**（compassion: 慈悲心・思いやり）に根ざした**ケアのあり方**を育むために構築されたトレーニング

- G: **G**athering our attention
  - 注意を集中させる
- R: **R**ecalling our intention
  - 動機と意図を思い起こす
- A: **A**ttunement to self and then other
  - 自らと調子を合わせ、それから相手と調子を合わせる  
(自己と他者の思考・感情・感覚に気づきを向ける)
- C: **C**onsider what will serve
  - 何が役に立つかを熟慮する
- E: **E**ngaging and then Ending the interaction
  - 行動し、それから関わりを終結させる

# 1月18日ピアレビュー FBシートから

- ピアレビューをすることで新たな発見がたくさんあった。自分だけじゃなく、他人へのフィードバックをきちんと聞くことで、より良い文章を書くにはどうすれば良いかの学びになった。
- マインドフルネスについて教えていただき、Peer reviewをやっていた時に判断せずまずは相手の話を聞いてみました。自分の意見を入れないで話を聞くことで相手が何を言いたいかがはっきりし、さらに良いコメントができたと思いました。
- 帝国を作る目的の元に帝国を作ったが、目的がなくなって帝国が崩壊したアレキサンダー大王の話を聞いて、目的の重要性を確認した。
- <1月25日OpコンパッションのFB> 悲しみにのまれるわけでもなく、悲しみを拒絶するわけでもなく、悲しみを捉え受け入れ変換し手放せるようにしたい

# 1/18から2/1への課題

- 第7回最終回 2/1 までの課題：
  - **最終課題レポート第1稿（3000字程度）**
  - **概要説明のパワポ3－5枚程度を用意**
- その後、ピアレビューを生かして加筆修正し、  
2022年2月7日火曜23:50までに最終稿を提出

# 【重要】最終レポートの課題

- 現代の多様なリーダーシップ観を意識、類型を踏まえ、
  - 過去の自身の経験や実践等の事例、データ、資料、文献等を3つ以上具体的に挙げながら、
  - 現状や今後の展望等について、
  - 議論を論理的に展開せよ。
- (+ 中野の基準：オーセンティックに！)
- 3000字程度。

# グループワーク

## 50分預けます

- 最後の4人組。何かのご縁。誰かファシリテーターを！
  - 最後の実践のチャンス！
  - 話す順（時計回り、50音順、誕生日順、話せる人から、等）を決め、まずは顔合わせから。タイムキープは皆で意識を！
- **1. 顔合わせ**（自己紹介・チェックイン）5分
  - **所属・名前+a**（近況、好きなこと、研究テーマなど）各**1'程**
- **2. 一人ずつ最終課題発表 各10分**
  - **発表（6-7'）+ピアレビュー/フィードバック3-4'（全員一言）**
- 時間の目安：顔合わせ5'+各10分×4人+自由な5'
  - 始める時間を声に出し終わりを確認：「今10時8分なので18分まで」
  - 3人組のところは、計算して一人多めに。

# 全体で

- いかがでしたか？
- 誰か、ポイントを全体にシェアして欲しいな。
- 自薦、他薦で、お願いします。

クロージング

1150-1220

## <おわりに>

リーダーシップは、人との関わり方の中で、瞬間瞬間立ち現れるもの。正解はない。刻々と移り変わる。

様々な局面で、自分や他者。グループや組織の可能性をできるだけ引き出し皆が輝き合えるには、自分はどう振る舞ったら良いのだろう、と意識してみよう。

今回学びまとめた自分なりのリーダーシップ観をレポートで終わらせず、人と関わる様々な日々の現場でぜひ活用を。

すぐには思い通りには振る舞えないけれど、意識して少しずつ努力して積み重ねれば、きっと身につくスキルでもある。試行錯誤。トライしてみて、ふりかえり、フィードバックを得て、少しずつ是正していく。その繰り返し。失敗はない。

いつか「あれ、オレちょっとイケてるかも」と自分のHeroになれる瞬間が来るから。Keep going! And enjoy!

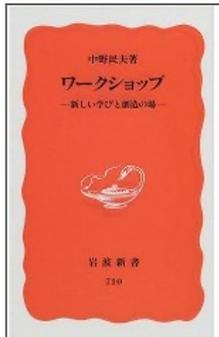


ファシリテーション（=新しい支援型のリーダーシップ）に興味を持った方はぜひ本を読んでください！

## 『学び合う場の作り方 --本当の学びへのファシリテーション』

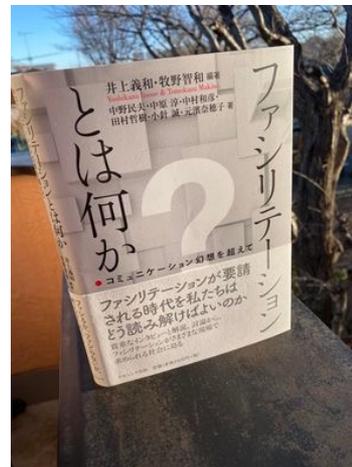
How to create a collaborative learning community

中野民夫 岩波書店2017



新・大学で何を学ぶか  
（上田紀行編著、岩波ジュニア新書、2020）＊リベラルアーツ研究  
教育院14人の共著

「僕は大学時代、何よりも  
旅から学んだ」（中野）



『ファシリテーションとは何か  
コミュニケーション幻想を超えて』共著

1/2章に中野のインタビュー原稿

皆さんに贈るメッセージ

# 「自分の至福に、ついていこう」

- “Follow your Bliss!” by ジョーゼフ・キャンベル 『神話の力』
  - 「指導者や制度を変えても世界は救えない」
  - 「生きた世界ならばどんな世界でもまっとうな世界。必要なのは世界に生命をもたらすこと。そのための道は、自分自身にとっての生命のありかを見つけ、自分がいきいきと生きること」
  - 「自分の至福を追求しなさい」「自分にとっての無上の喜びを見つけ、恐れずにそれについて行くこと」
- 至福 = 楽しい、ワクワク、だけでない。
  - 刹那的欲望の充足ではもちろんない。
  - 頭でなく、**体や心が、魂が喜ぶこと**。生命の滾（たぎ）り。
  - **気になること**、ほっとけないことについて行くのも、至福。
  - **本当に好きなこと、その探究では努力も苦痛ではなくなる**。
    - ノーベル賞の大隅先生、大谷翔平ら世界で活躍する人を見よ！

# 気になることについて行こう (Follow your bliss!)

2018,5 詩・曲：中野民夫

1.好きなこと、やればいい  
でもそれなかなか難しいよね  
まわりの世界に合わせるうちに  
やりたいことすらわからなくなる

でも大丈夫、本当は知ってる  
みんな地球の子どもだから  
一人ひとりがのびのびやれば  
僕らを生んだ宇宙も喜ぶ

\*自分の至福について行け  
フォロー、ユア、ブリス  
気になることについて行こう  
フォロー、マイ、ブリス。シー

2.春のきざしに花ほころんで  
緑がまばゆく目覚めるように  
考えるより、いのちのままに  
カラダとココロが歡ぶ方へ

外に向かって頑張るよりも  
内なる気配について行こうよ  
僕らは宇宙の最前線  
やることすべてが天地創造

\*自分の至福について行け  
フォロー、ユア、ブリス  
気になることについて行こう  
フォロー、マイ、ブリス。シー



# 「生きてるうちに」

人は皆いつか世を去ります。それがいつかはわからない。

あっという間に年月は流れます。

皆さんは、生きてるうちに、何したいですか？

「いつか」でなく、今日から始めましょう！

# 生きてるうちに

1)

C G Am Em  
生きてるうちに 精一杯 がんばろう

F C Dm7 G7  
がんばり尽くせばひとつに溶けて楽になれる  
から

生きてるうちに 精一杯 楽しもう  
きつといつか そのうちにでなく 今ここで

生きてるうちに 精一杯 歩こうよ  
小さな一歩 積み重ねれば 遠くまで行ける

生きてるうちに 精一杯 学ぼうよ  
知れば知るほど 奥が深いよ この世界

\*

Am Em Am Em  
たとえ明日旅立とうと たとえ世界滅びようと

F G F G C  
わたしだけに できる 一人分の仕事 やろう

2)

生きてるうちに 精一杯 笑おうよ  
おなか抱えて 笑いに笑って 涙が出るまで

生きてるうちに 精一杯 泣きましょう  
涙がなければ たましいに虹は 見えないから

生きてるうちに 精一杯 怒ろうよ  
身近な人やささいなことより 社会の不正義に

生きてるうちに 精一杯 愛そうよ  
愛だの恋だの恥ずかしいけど みんな大好きさ

\*

たとえ明日旅立とうと たとえ世界滅びようと  
わたしだけに できる 一人分の仕事 やろう

\*\*

生きてるうちに 精一杯 歌おうよ  
みんなで一緒に 謳い踊れば ラーラーラー  
ラー

(ラーラでもう1回～数回)

## 日はめぐり、いのちALive

2023.1.31 中野民夫

清里の夜明けの森で+『気流の鳴る音』オマージュ

## \* 2カポ

1)

C(D) F(G) G(A) C(D)  
 闇夜の極みに、明るい兆し  
 夜と朝のあわい、静かに明ける  
 もろもろの罪穢れ 袂に禊ぎて  
 おひさまありがとう すがすがしい朝 D

F(G) G(A) C(D) E(F#)  
 今日も未知なる世界への 扉が開くよ  
 嬉しいことも悲しいことも 楽しいことも辛  
 いことも  
 結果じゃないよね 今ここすべてが あふ  
 れんばかりに 美しいよね  
 目を見開いて 心のある道 ただ歩いて  
 行こう F(G) C(D)

2)

C(D) F(G) G(A) C(D)  
 バタバタの極みに 夕闇迫る  
 昼と夜のあわい 静かに暮れる  
 さあ仕事は終えて ゆっくり休もう  
 大切な人と 楽しい宴

今日も一日お疲れさま よくがんばったよね  
 少しは誰かや世界のお役に 立ったかなん  
 て わからないけど  
 結果じゃないよね 今ここすべてが あふれ  
 んばかりに 輝いてる  
 目を見開いて心のある道 ただ歩いて行こう

C(D) F(G) G(A) C(D)  
 ALive, ALive 今ここを生きよう  
 ALive, ALive 正直に生きよう  
 ALive, ALive つながりを生きよう  
 ALive, ALive イキイキと生きよう  
 ALive, ALive いのちは流れゆく

# 東工大退職記念 中野民夫最終公演



- 2月28日(火)15:00からどなたでも。
- 東工大岡山キャンパス西9号館
  - 対面 または オンライン
- この授業から4人のコーラス隊が誕生！
- 2月28日最終公演ウェブサイト
  - <https://takashitakao.net/nakanotamiolive/>
  - 申し込み登録
  - <https://forms.gle/bfM32mzUitweQtZJ7>

# チェックアウト

- 最後に輪になって皆さんから一言ずついただきました。
  - 終わりの時間から逆算しそれぞれの時間を意識。
  - 今話したいこと何でもけっこうです。
    - 授業での学び、感想。近況や今後の抱負、送る言葉、、

# 最後に学修アンケートと、 出席確認のフィードバックシート

- 学修アンケートはT2SCHOLAから、今お願い  
します。
- 簡単で構いません。
  - 極力15分以内をお願いします。
- [https://docs.google.com/forms/d/1XvYkX71Z4hTfCl51TC..711PMcI\\_h2sUcMdoYbpCTxI00M/edit](https://docs.google.com/forms/d/1XvYkX71Z4hTfCl51TC..711PMcI_h2sUcMdoYbpCTxI00M/edit)
- <注意！>
  - 万一、授業にフル参加してなかったのに、  
このシートを書いて提出するのは不正行為。
  - 東工大ルールで当Qの全ての授業の  
単位が取り消されますので注意。

